

船橋に備え置いてください!

平良港の地域的情報

1. 平良港の気象・海象の特性

- ・宮古島は台風の常襲地帯であり、かつ島が平坦であるため、台風による強風がすさまじく、1966年の台風18号(コラ)の最大瞬間風速の記録**85.3m/s**は日本で最大級の観測値である。
- ・1959年の台風14号(サラ)、1966年の台風18号(コラ)、1968年の台風16号(デラ)、2003年の台風14号(マエミー)では、甚大な被害を受けている。
- ・平良港は北側に開けているため、**北よりの**風の影響を受けやすく、北よりの暴風が連吹する場合は特に**注意**が必要である。

2. 平良港の台風等対策実施要領による港外避難等に関する勧告基準(関係箇所を抜粋)

●第二体制(避難勧告)

- ・発令時期の目安:風速25m/s以上の風が吹くと推定される時点から遡り24~36時間以内(15m/s以上の風が連吹した場合はその時点)
- ・勧告内容:速やかに離岸し、避難すること
(台風等の進路等を勘案し、**港内に風・うねり等の影響が多分に及ぶおそれがある場合には港外へ避難**すること)
- ・対象船舶:総トン数**500トン以上**の船舶

3. 港内の錨泊海域

平良港は北側に開けており、港内の**底質は砂やさんご**のため、錨かきはよくない。特に北風・西風時の荒天時には、うねりが入り込むため避泊錨地としては適さない。



緊急連絡先

宮古島海上保安部 交通課
0980-72-0108

平良港港湾管理者(宮古島市港湾課)
0980-72-4876

! 各海域(港)最寄りの海上保安庁の事務所や地方運輸局で配布している走錨事故防止ガイドラインとともに、船橋に備え置いてください。